

ユニ・チャーム株式会社
証券コード 8113

やさしさをつくる。やさしさでささえる。

株主の皆さまへ

第62期
中間報告書

2021年1月1日～2021年6月30日


Paralym Art

障がい者アートを応援しています

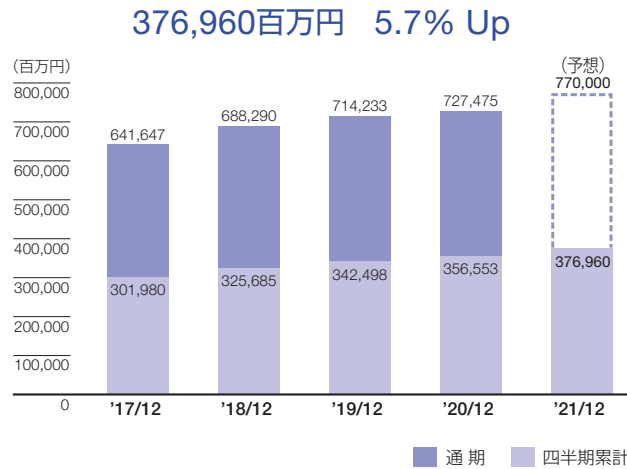
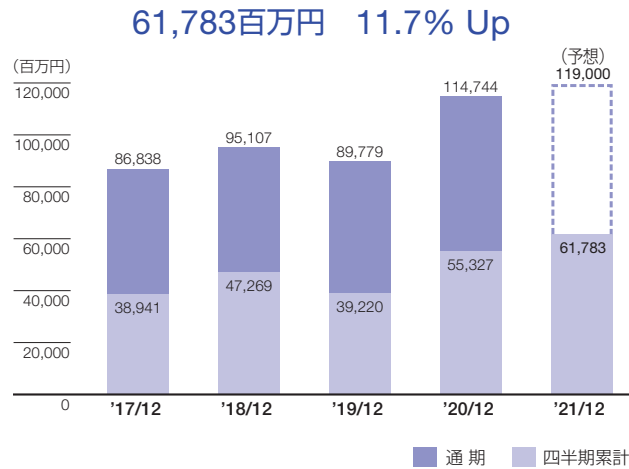
パラリンアートとは
障がい者アーティストの経済的な自立を目的とし、
彼らのビジネス支援を行う活動です。



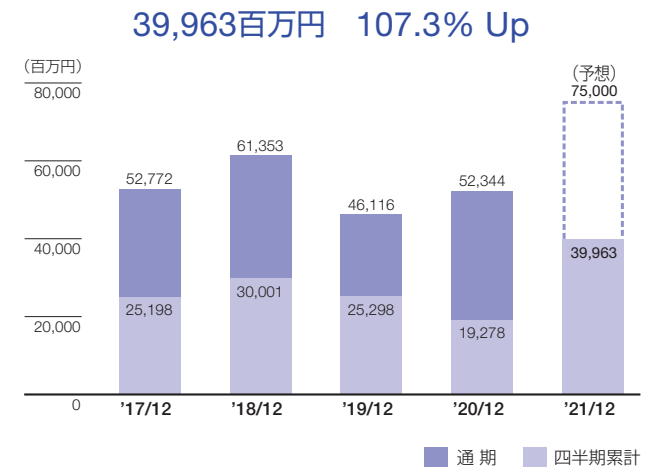
このマークをクリックすると
当社ホームページ内の
関連情報を参照できます。



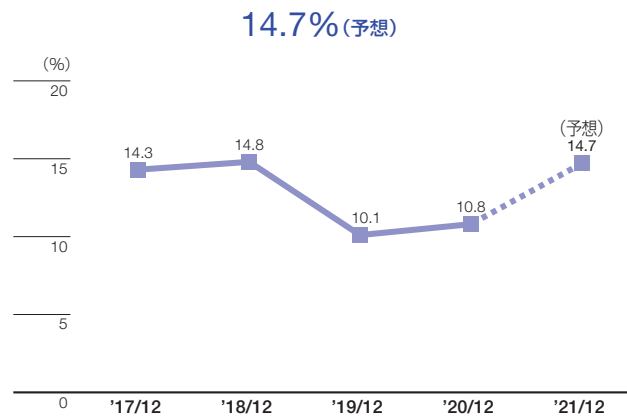
売上高

コア営業利益^{※2}

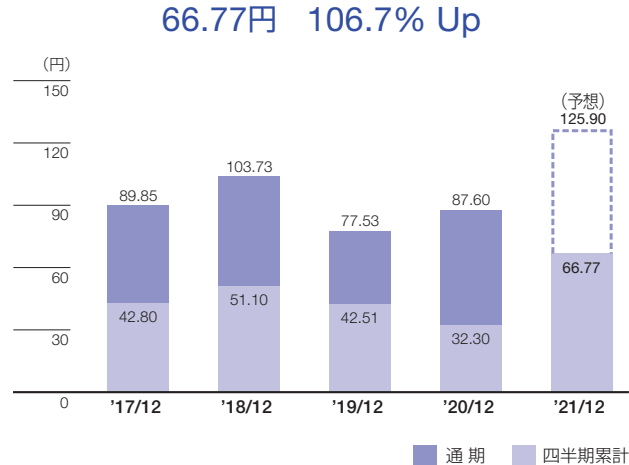
親会社の所有者に帰属する四半期(当期)利益



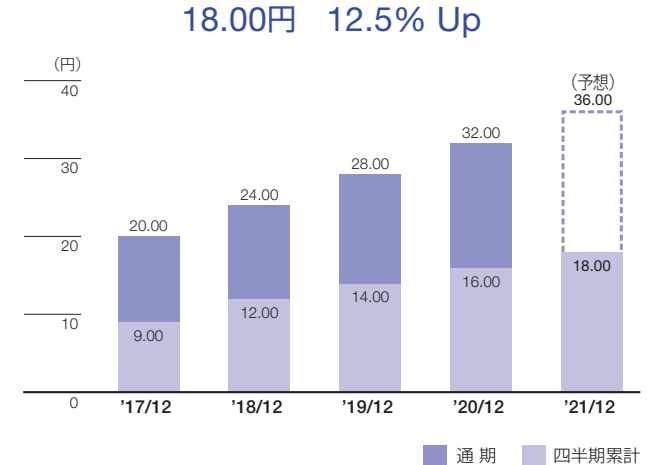
親会社所有者帰属持分当期純利益率(ROE)



基本的1株当たり四半期(当期)利益



1株当たり配当額



当第2四半期連結累計期間（2021年1月1日～2021年6月30日）における当社グループをとりまく経営環境は、海外においては、主要参入国である中国で新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）による景気悪化からの回復が続いています。一方、インドやインドネシア、ベトナム、ブラジルなどといった地域ではCOVID-19が深刻化し、依然として不透明な状況が続くなか、当社商品は生活必需品であることから安定供給に向けて取り組んでまいりました。

国内においては、COVID-19の新規感染者数の拡大から1月に続いて4月に3度目となる緊急事態宣言の発出もあり、個人消費を中心に景気は依然として厳しい状況となりました。一方、マスクなどの感染症対策商品やペット関連商品の需要が安定的に推移するなか、高付加価値商品の需要を喚起するための新価値提案を継続的に実施し、市場シェアの拡大に努めてまいりました。

このような経営環境のなか、当社グループは、“世界中の全ての人のために、快適と感動と喜びを与えるような、世界初

世界No.1の商品とサービスを提供しつづけます”の基本方針に基づき、独自の不織布加工・成形技術と消費者ニーズを捉えた商品の開発に努め、世界中の人々が平等で不自由なく、その人らしさを尊重し、やさしさで包み支え合う、心つながる豊かな社会である「共生社会」=Social Inclusionの実現に向けて取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高376,960百万円（前年同四半期比5.7%増）、コア営業利益61,783百万円（前年同四半期比11.7%増）、税引前四半期利益64,756百万円（前年同四半期比65.6%増）、四半期利益45,706百万円（前年同四半期比89.3%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益39,963百万円（前年同四半期比107.3%増）となりました。

※1 当社グループは、2017年12月期から国際財務報告基準（IFRS）を適用しております。

※2 当社が公表するコア営業利益はIFRSで定義されている指標ではありませんが、当社の経常的な事業業績を測る指標として有益な情報であると考えられるため、開示しております。

パーソナルケア

(単位:百万円)	前年度 2020年1月1日から6月30日まで	当年度 2021年1月1日から6月30日まで	増減額	増減率
売上高*	308,698	325,364	+16,666	+5.4%
コア営業利益	48,858	54,514	+5,656	+11.6%

※外部顧客に対する売上高を記載しております。



●ウェルネスケア関連商品

海外においては、日本以上のスピードで高齢化が進む中国をはじめ、タイ、インドネシア、ベトナムといったアジア地域でも、大人用排泄ケア用品の本格的な需要が見込まれることから、日本で確立したケアモデルの普及促進に向けて、新たに海外ブランドマネジメント部を組成し取り組んだ結果、高い成長を実現いたしました。

高齢者人口の増加により拡大が続く国内市場においては、感染予防意識の高まりから外出が抑制されるなか、健康寿命の延伸につながる軽度・中度商品を中心に幅広い商品ラインアップの拡充により、安定的な成長を実現いたしました。

また、COVID-19発生後、消費者の感染予防意識の高まりに加え、安心・安全の面から日本メーカー製の需要が高まるなか、マスクの『超快適』、『超立体』両ブランドとウェットティッシュ『シルコット』ブランドの供給と販売活動を強化し、市場シェアの拡大に努めてまいりましたが、昨年のCOVID-19関連による特需の反動で、ウェットティッシュ『シルコット』ブランドについては売上高が伸び悩みました。

感染対策としてマスクが欠かせなくなった一方、口元や表情がみえず、コミュニケーションに不安を抱えている方に向けては、ウイルス飛沫の感染を対策しながら、口元や顔の表情が視認できる『unicharm 顔がみえマスク』を新発売し、全ての人々が平等で不自由なく暮らせる「共生社会」=Social Inclusionの実現に向けて取り組んでまいりました。

今後は日本だけではなく世界的にも同様に衛生意識や感染予防意識の高まりが見込まれることから、マスクの海外展開の強化も視野に入れ、さらなる成長に向けて取り組んでまいります。

●フェミニンケア関連商品

中国においては、若年層から品質の高さとデザインのかわいらしさに対して引き続き高いご支持を頂いているなか、継続的な新価値提案を実施した結果、ショーツ型生理用ナプキンや、オーガニックコットン素材の生理用ナプキンなどを中心に引き続き高い成長を実現いたしました。また、販売エリアや、取り扱い店舗数の拡大、eコマースチャネルの販売強化などにも努めた結果、中国のeコマース商戦「618」では前年を上回る売上高を達成いたしました。その他のアジア地域においても、清涼感のある付け心地を実現したクールナプキンなどが好調に推移し、安定的な成長を実現いたしました。

国内においては、対象人口の減少で市場が縮小するなか、健康意識と安心志向の高まりに応えた商品や、女性のライフスタイルに合わせた高付加価値商品などの展開で市場の活性化に努めてまいりました。

【スマートフォンアプリ】ソフィガール はじめての生理日管理

●ベビーケア関連商品

COVID-19の影響で市場の二極化が進むタイやインドネシアにおいては、2018年に買収したDSG (Cayman) Ltd.とのシナジーを活かし、幅広いお客さまのニーズに応え、安定的な成長を実現いたしました。新興国のなかでも紙おむつの普及率が未だ低いインドにおいては、昨年のインド西部の工場火災により供給不足が発生したことから、近隣諸国からの輸入と既存工場の生産増強を進め、パンツ型紙おむつで普及促進を図りながら販売エリアと市場シェアの回復に努めてまいりました。また、日本製需要の減退がみられる中国では、eコマースチャネルやベビー専門店を中心に高付加価値商品である中国製『ムーニー』ブランドの販売強化に取り組み、多様化する消費者ニーズに応えてまいりました。

国内においては、少子化が進み、市場が縮小するなか、『ムーニー』や『ナチュラル ムーニー』ブランドなどの高付加価値商品を含めた幅広い商品ラインアップで笑顔あふれる育児生活の実現に取り組み、ブランド価値の向上に努めてまいりました。

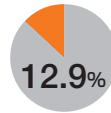
【スマートフォンアプリ】ムーニーちゃんとトイレトレーニング

この結果、パーソナルケアの売上高は325,364百万円(前年同四半期比5.4%増)、セグメント利益(コア営業利益)は54,514百万円(前年同四半期比11.6%増)となりました。

ペットケア

(単位:百万円)	前年度 2020年1月1日から6月30日まで	当年度 2021年1月1日から6月30日まで	増減額	増減率
売上高*	44,354	48,587	+4,233	+9.5%
コア営業利益	6,182	6,949	+767	+12.4%

※外部顧客に対する売上高を記載しております。



売上高構成比

国内では、昨年からのCOVID-19の拡大により在宅時間が増えたことでのペット飼育頭数の増加に加え、ペットとの接触機会が増えております。そのようななか、ペットフードにおいては、犬用では犬種ごとの身体の特徴や年齢に合わせた商品や、猫用では健康志向の高まりに応えた商品などで、消費者の満足度向上に努めてまいりました。また、ペットイレタリーにおいては、犬用ペットシートや猫用システムトイレなどが堅調に推移した結果、高い成長を実現いたしました。

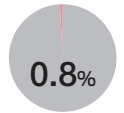
北米市場においても、COVID-19の影響でペットの飼育頭数と、ペットとの接触機会が増えるなか、日本の技術を搭載した犬用ペットシートや、これまで市場になかった新たなコンセプトの猫用ウェットタイプ副食などの販売が堅調に推移しました。また、さらなる成長に向け、近年台頭が著しいeコマースチャネルやペット専門店、米国特有のダラーストア(均一価格店)業態などへの取り組みを強化し販売チャネルを拡大した結果、国内と同様に北米市場においても高い成長を実現いたしました。

この結果、ペットケアの売上高は48,587百万円(前年同四半期比9.5%増)、セグメント利益(コア営業利益)は6,949百万円(前年同四半期比12.4%増)となりました。

その他

(単位:百万円)	前年度 2020年1月1日から6月30日まで	当年度 2021年1月1日から6月30日まで	増減額	増減率
売上高*	3,500	3,009	-491	-14.0%
コア営業利益	288	320	+32	+11.1%

※外部顧客に対する売上高を記載しております。



売上高構成比

不織布・吸収体の加工・成形技術を活かした業務用商品分野において、産業用資材を中心に販売を進めてまいりました。

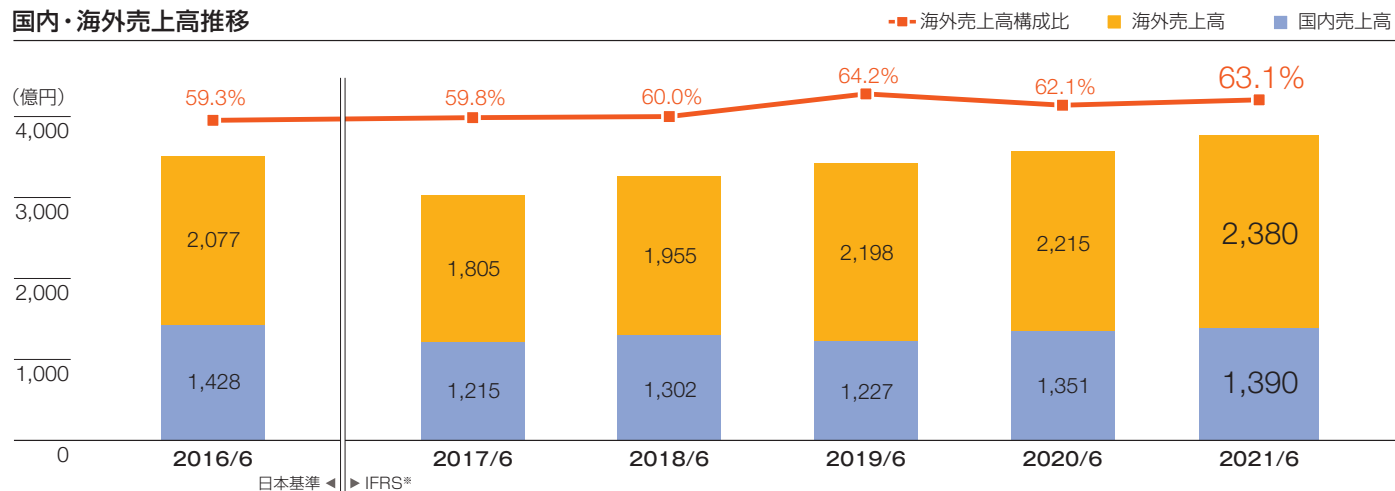
この結果、その他の売上高は3,009百万円(前年同四半期比14.0%減)、セグメント利益(コア営業利益)は320百万円(前年同四半期比11.1%増)となりました。

商品情報等については下記HPをご覧ください。

商品情報： ウェルネスケア、ペットケア、フェミニンケア、ベビーケア、その他

知る・役立つ： 介護・排泄ケアに関する情報、犬・猫と一緒に暮らすための情報、女性のからだ(生理・スキンケア・吸水ケア)に関する情報、妊娠・出産・育児に関する情報、防災・衛生に関する情報、小中学生向けの自由研究に関する情報

国内・海外売上高推移



※当社グループは、2017年12月期から国際財務報告基準（IFRS）を適用しております。

会社概要 (2021年6月30日現在)

社名	ユニ・チャーム株式会社
英訳名	Unicharm Corporation
設立	1961年2月10日
資本金	159億93百万円
本店	愛媛県四国中央市金生町下分182番地
本社事業所	東京都港区三田三丁目5番27号 住友不動産三田ツインビル西館
上場証券取引所	東京証券取引所(市場第1部)
主な事業内容	ベビーケア関連製品、フェミニンケア関連製品、 ウェルネスケア関連製品、ペットケア関連製品

役員 (2021年6月30日現在)

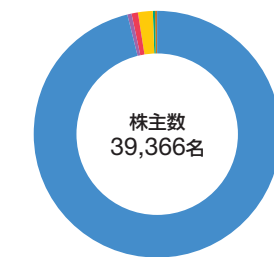
取締役		執行役員	
代表取締役	高原 豪久	社長執行役員	高原 豪久
取締役	石川 英二	常務執行役員	高久 堅二
取締役	森 信次	常務執行役員	木村 幸広
取締役 監査等委員 (社外取締役)	和田 浩子	常務執行役員	彦坂 年勅
取締役 監査等委員 (社外取締役)	杉田 浩章	常務執行役員	中井 忠
取締役 監査等委員	浅田 茂	常務執行役員	志手 哲也
		上席執行役員	岩田 淳
		上席執行役員	関 忍
		上席執行役員	鵜飼 哲男
		上席執行役員	木内 悟
		上席執行役員	岡 盟
		上席執行役員	渡辺 勉
		執行役員	島田 弘達
		執行役員	元井 誠一
		執行役員	馬頭 高広
		執行役員	佐藤 栄潤
		執行役員	加藤 秀男
		執行役員	森田 徹
		執行役員	稲葉 洋恵
		執行役員	村上 雅則
		執行役員	寺川 琢己
		執行役員	藤田 徹
		執行役員	柏木 政浩
		執行役員	織田 武
		執行役員	山中 重人
		執行役員	矢野 正典
		執行役員	城戸 勉

(注)取締役 監査等委員 和田浩子及び杉田浩章の両氏は、社外取締役であります。

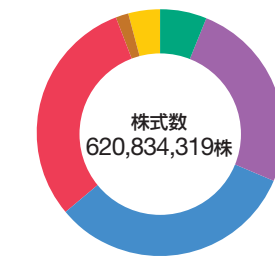
株式の状況 (2021年6月30日現在)

発行可能株式総数	827,779,092株	
発行済株式の総数	620,834,319株	
	(自己株式25,122,669株を含む)	
株主数	39,366名	
大株主		
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
ユニテック(株)	154,957	26.0
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	40,135	6.7
高原基金(株)	28,080	4.7
(株)日本カストディ銀行(信託口)*	21,139	3.5
日本マスタートラスト信託銀行(株)(退職給付信託口・広島銀行口)	17,287	2.9
(株)伊予銀行	15,300	2.6
日本生命保険(相)	12,189	2.0
BNYMSANV RE MIL RE FSI ICVC-STEWART INV ASIA PACIFIC LEADERS FD	11,724	2.0
THE BANK OF NEW YORK MELLON AS DEPOSITORY BANK FOR DEPOSITORY RECEIPT HOLDERS	10,686	1.8

*日本トラスティ・サービス信託銀行(株)は資産管理サービス信託銀行(株)等との合併により(株)日本カストディ銀行に社名変更されております。
(注)1. 持株数は、千株未満を四捨五入して表示しております。
2. 当社は自己株式を25,122,669株保有していますが、上記大株主からは除外しております。

所有者別
株主分布状況

個人・その他	38,056名 (96.7%)	個人・その他	38,508,284株 (6.2%)
金融機関	99名 (0.3%)	金融機関	156,168,465株 (25.2%)
国内法人	290名 (0.7%)	国内法人	202,433,673株 (32.6%)
外国人	866名 (2.2%)	外国人	187,890,204株 (30.3%)
証券会社	54名 (0.1%)	証券会社	10,711,024株 (1.7%)
自己株式	1名 (0.0%)	自己株式	25,122,669株 (4.0%)

所有者別
株式分布状況

株主メモ

事業年度	1月1日～12月31日
期末配当金受領株主確定日	12月31日
中間配当金受領株主確定日	6月30日
定時株主総会	毎年3月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711(通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
特別口座の口座管理機関	日本証券代行株式会社
同連絡先	日本証券代行株式会社 代理人部 〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 TEL 0120-707-843(通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所(市場第1部)
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.unicharm.co.jp/ja/ir/e-announcement.html ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



企業情報サイト

<https://www.unicharm.co.jp/ja/company.html>



投資家情報サイト

<https://www.unicharm.co.jp/ja/ir.html>

表紙

作品タイトル「太陽」

jin

[作者プロフィール]
・出身地：大阪府
・専門学校でグラフィックデザインコースを2年間専攻。
主にポスターカラーを使用。2019年他社カレンダーデザイン採用実績あり。